

寺内配水場北側敷地を活用した 幼保連携型認定こども園整備 住民説明会でのご質問等と回答

4月6日（日）に寺内会館で開催いたしました標記説明会では、多数のみなさまにご参集いただき、また多くのご質問・ご意見を頂戴し、誠にありがとうございました。

主なご質問・ご意見についてはこの文書により回答させていただきます。ご不明な点がございましたら、下記担当者までお問い合わせください。何卒よろしくお願い申し上げます。

■説明会の主旨

本市では、3年連続待機児童が発生しており、特に寺内小学校区周辺においては就学前施設が少なく、保育定員の拡充が求められていることから、市有地である寺内配水場北側敷地（東寺内町127-2（地番）、以下「当該地」とします。）で民間事業者による整備を実施することを計画しており、周辺住民のみなさまに事前にご意見を伺うための説明会を開催したものです。

■いただいたご意見について

いただいたご意見のうち、認定こども園に関するものは、今後の公募において、ご意見に対応した提案を事業者に求め、審査の上、事業者を決定いたします。その後、決定した事業者による説明会や工事着手前の説明を実施していきます。

周辺環境やその他に関するご意見については、関係課とはすでに共有しており、今後の対応について引き続き検討してまいります。

問い合わせ先：豊中市役所こども未来部こども政策課

担当：菅原、別所、森

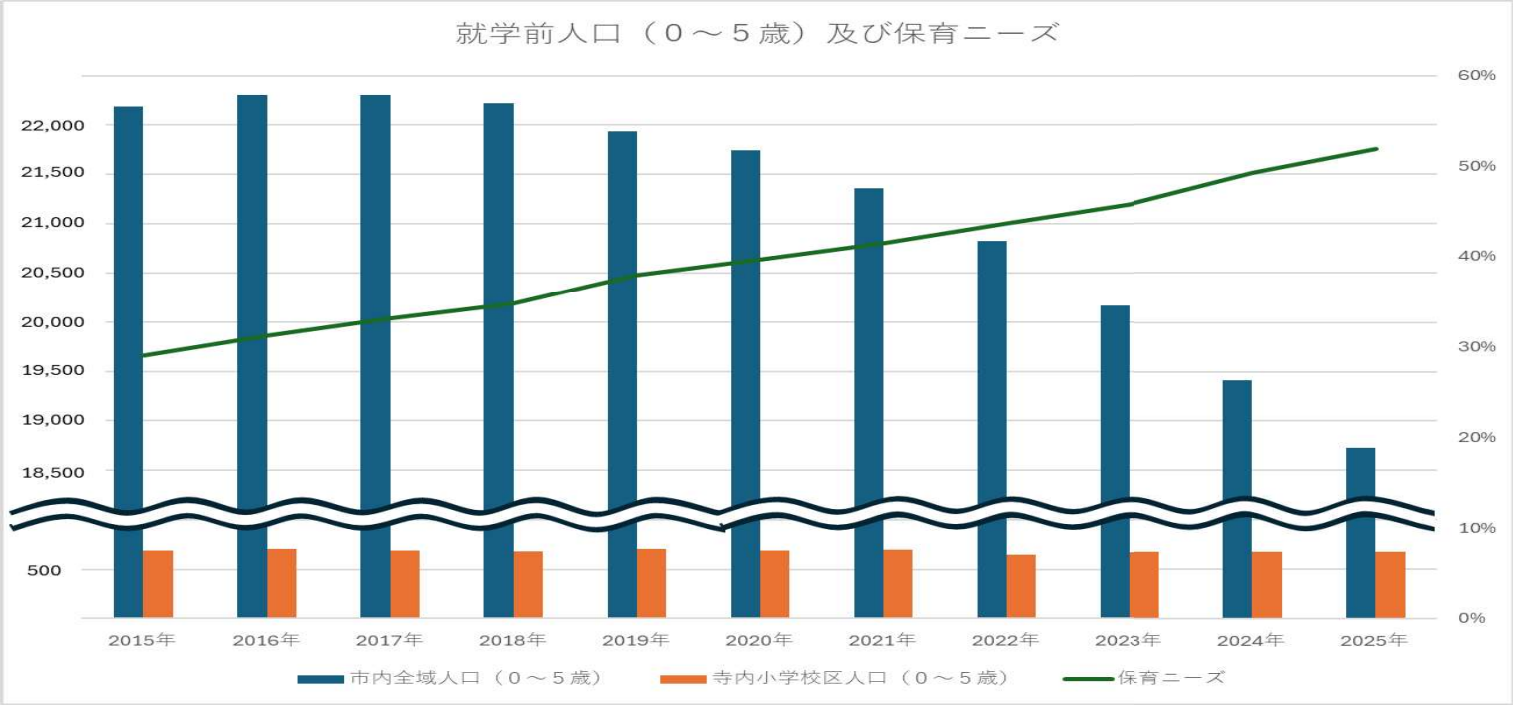
電話 06-6858-2452

■ご質問等と回答

【認定こども園について】

ご質問・ご意見	回 答
近隣に住んでいるため、音や目線、日照、配置計画などについて不安です。どのようになるのか教えてほしい。 (5件)	音や目線、日照などについて、近隣の住宅に配慮するよう公募時に求めます。決定した事業者が作成した基本設計案を基に、事業者及び市が同席する次回説明会を開催し、ご意見をいただくことといたします。
想定配置図の駐車場は誰が利用するのですか。路上駐車が発生しないよう、誘導員の配置や広い駐車場にしてほしい。 (3件)	想定配置図の駐車場は、保護者が使用するものとして配置しています。路上駐車対策については、公募時に確保策を提案していただきます。また、開園後も事業者から保護者に路上駐車をしないよう周知徹底していただきます。
こどもの安全面などで現在の想定配置図の施設配置に不安がありますが、この配置は決定ですか。ほかに当該地を使用する条件はありますか。 (3件)	想定配置図は例であり、公募時には園児の安全対策を優先とした配置計画を求めます。当該地の使用条件としては、配水場や鉄塔の管理等のため車両が入れるよう北側に約4mの通路を除く敷地とします。 具体的な施設配置、各対策等は、事業者による基本設計案ができた段階で開催する次回説明会で説明いたします。
配水場は危機管理のため、一定の距離・面積が必要であることは理解していますが、認定こども園側の通路や駐車場の拡充のため、もう少し配水場側に敷地を確保してほしい。 (2件)	配水場敷地は、施設の維持管理面に必要な区域であり、配水場以外の目的には使うことができません。
道路幅が狭く交通量が多い、坂があるなど、認定こども園にふさわしい土地ではないと思います。例えば都市緑化植物園などほかに候補地はなかったのでしょうか。 (2件)	寺内小学校区に保育施設が少なく、申し込んでも入所できなかった不内定者も多い状況です。これまで民間地やほかの市有地の活用などあらゆる場所を検討しましたが実現困難であったことから、今回当該地を選定しました。 服部緑地都市緑化植物園は、服部緑地公園の一部で府有地です。
当該地は擁壁を建てた盛り土のようですが、何階建ての園舎が建設されるのでしょうか。構造なども規定しないのですか。	当該地の平坦部分は場所によって切土及び盛土されています。 直近の他園での整備実績を踏まえ、高くとも3階建てになると思われますが、建築基準法や都市計画法その他法令を遵守し建築されます。
公立こども園では園庭解放や地域交流を行っています。民間のこども園でも地域の人に参加できるイベントなど地域交流をしてほしい。	この場所に整備予定の「幼保連携型認定こども園」は地域における子育て支援を提供するよう法で定められています。 事業者の選定の際、地域の特徴・実情を理解し、地域のお子さんの支援も積極的に実施いただけるかを審査する項目を設け、事業者を評価する仕組みとします。
園へクレーム等がある場合、園ではなく市に直接伝えていいですか。	ご意見の内容により異なると考えておりますが、基本的には、ご意見は園に直接伝えていただくことになります。しかし、重大なものなどご意見の内容によっては、開園後も市は園を監督していく立場にあるため、市に直接伝えていただくことも差し支えありません。

ご質問・ご意見	回 答
事業者選定の際に、一般市民が意見を述べる制度はありますか。	事業者選定は選定委員会にて行いますが、公募に係る審査の観点等に反映するため、4月6日開催の本説明会等の機会を通じ、地域の皆様のご意見等を伺っているものです。
入園できるのは豊中市の児童ですか。吹田市や他市の児童が入園できる可能性はありますか。	他市児童の入園については、広域入所制度により制度上可能ではありますが、しかし、当制度は豊中市民の入所選考後に空き定員があれば入園できる制度ですので、待機児童が発生するなど入園できない児童がいる本市の現状では、この度の整備をしても他市児童がすぐに入園できる可能性は低いと想定しています。
こども園の整備を求める声は、寺内小学校区の保護者からどの程度あるのでしょうか。	市ホームページ等に寄せられる「市民の声」において、保育所整備を求めるものは、過去3年で32件あり、うち5件が寺内小学校区に関するものでした。 また、毎年実施している「こどもすこやか育みプラン・とよなか事業実施報告書」への市民意見募集でも、令和2、3、5年度と「寺内地区に2つしか保育所がなく困っている」とのご意見をいただいております。
就学前人口は減少しています。過去10年程度の市内と寺内小学校区の就学前人口についてデータを示し、認定こども園の必要性について再検討してほしい。	就学前人口、保育ニーズについては、以下資料のとおりです。市全域において保育ニーズは高まっています。また、市全域での就学前人口は減少していますが、寺内小学校区の就学前人口は横ばいです。このことから、寺内地域は今後特に申込者数の増加が見込まれ、この地域に認定こども園を整備するものです。



	2015年	2016年	2017年	2018年	2019年	2020年	2021年	2022年	2023年	2024年	2025年
市内全域人口	22,191	22,307	22,305	22,223	21,939	21,748	21,358	20,824	20,166	19,410	18,727
（前年度からの増減）	—	116	-2	-82	-284	-191	-390	-534	-658	-756	-683
うち寺内小学校区	692	705	693	680	704	694	703	648	673	673	678
（前年度からの増減）	—	13	-12	-13	24	-10	9	-55	25	0	5
申込者数	6,437	6,956	7,394	7,716	8,331	8,637	8,870	9,094	9,227	9,562	9,725
保育ニーズ	29.0%	31.2%	33.1%	34.7%	38.0%	39.7%	41.5%	43.7%	45.8%	49.3%	51.9%

【周辺環境やその他について】

ご質問・ご意見	回 答
カーブミラー、明るいLED街灯、歩道や柵などを設置して、道路の路上駐車、安全対策を実施してほしい。 (3件)	カーブミラーや外灯、歩道整備、違法駐車対策などの道路の安全対策については、道路幅や宅地側の形状などにより、整備手法は異なりますが、警察とも連携し可能な安全対策について検討いたします。
東側ルート・北側ルートともに防犯カメラを設置してほしい。	現在、寺内配水場の周囲の道路に、北側に2か所、南側に1か所防犯カメラを設置しています。
道路が狭く通学で小学生の往来も多いので、防犯カメラやLED外灯を設置してほしい。 (2件)	防犯カメラやLED外灯の設置希望は様々な地域からお声をいただいております。認定こども園が設置される本地域における追加設置の必要性については、検討いたします。
今まで側溝にふたがついていませんでした。認定こども園ができるから側溝にふたをつけるのであれば、住民の安全性が軽視されていたのではないですか。	これまで違法駐車懸念もあり、側溝に蓋はしておりません。この度の認定こども園整備により自転車等の通行量が増えることが想定されるため、特に道路がカーブしている箇所など、安全を図るための方策を検討するものです。
当該地は、現在、指定緊急避難所であり、そのため地域の防災備蓄倉庫を設置しています。 認定こども園ができることで避難すべきところが減ってしまうので、意見は考慮してほしい。	これまでの経緯を踏まえ、引き続き一時的な避難場所である指定緊急避難所といたします。
当該地にも地下に配管がありますか。工事スケジュールが変更にならないでしょうか。	当該地には配管など埋設物はありません。
お米やミルク、おむつ等を配達する支援を実施している自治体もあります。こどもと一緒に過ごしたいけれど働かざるを得ない人へ支援してほしい。	本市では、妊娠期、出産後の妊婦支援給付金やカタログギフト「とよなかつ子スマイル」の配布、保育料の第2子無償化、マイ子育て広場など身近なこども園での遊びの交流や相談支援など様々な子育て支援を行っています。「子育てしやすさNO.1」をめざして取組み、引き続き子育て・子育て支援を充実していきます。
以前、当該地を民間に売却するという話があったがとん挫したため、建物が立たないと聞いていました。	当該地の北側を平成15年に売却した際、当該地については言及しておりません。
吹田市と隣接しているが、吹田市側のマンションへは案内していますか。	市境界北側の吹田市のマンションへは今回案内しておりますが、今後、情報提供等をしていく予定です。

【今後のスケジュール(予定)】

- 事業者の募集開始 令和7年(2025年)5月下旬
- 事業者決定 令和7年(2025年)10月頃
- 住民説明会 令和7年(2025年)10月頃～12月頃
(改めてご案内します。)
- 園舎の工事期間 令和8年(2026年)7月頃から
令和9年(2027年)3月中旬頃
- 開園時期 令和9年(2027年)4月1日予定